

福島で生活を続けながら、心理的ストレスによる影響を少しでも低下させることはできないでしょうか。



入場無料!!

一般市民、教員、保健師、保育士、自治体職員の方々ほか

福島の子どもたちのため

# ストレス対処法を学ぶ 市民シンポジウム

日時／2013年3月3日(日) 午後13:30開始 (16:20終了予定)

場所／コラッセふくしま  
5階研修室A・B

お子さまと一緒に大丈夫。5階小会議室のライブビューシンポジウムのライブ映像を隣室(ライブビュー会場)でご視聴いただけます。小さなお子さまが飽きてしまったときなど、ご利用ください(託児室ではありません。)

## プログラム

- I 子どもたちのためのストレスマネジメント教育  
～震災を契機に、福島の子どもたちに教えたい心理学～  
大阪人間科学大学 教授 山田富美雄氏
- II 運動遊びと自然 金沢大学 教授 藤原 勝男氏
- III 運動とストレスの関係 ～親子でストレス解消のコツ～  
公益財団法人 明治安田厚生事業団 江川 賢一氏
- IV 福島で生活する親と子の心のストレスの現状(調査報告)  
福島大学 教授 筒井 雄二

家庭や学校では  
どうすれば  
ストレスへの対処が  
できるの?

外遊びは大切だけれど  
外遊びができないときは  
どうすればいいの?

運動をすると  
ストレスは  
解消できるの?



主催：福島大学 子ども心のストレスアセスメントチーム  
共催：福島大学 共生システム理工学類、うつくしまふくしま未来支援センター  
協力：福島中央テレビ  
後援：福島県教育委員会、福島市教育委員会、東北大学災害科学国際研究所、  
福島県臨床心理士会、一般社団法人日本健康心理学会、ストレスマネジメント教育実践研究会  
日本心理学会、日本ストレスマネジメント学会、日本発達心理学会

お問い合わせ先：福島大学 子ども心のストレスアセスメントチーム  
代表 筒井雄二(福島大学共生システム理工学類)  
〒960-1296 福島市金谷川1番地 TEL:024-548-8163(研究室直通)  
E-mail: tsutsui@sss.fukushima-u.ac.jp